

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
32	南風原	全日制	普通科・普通総合コース	200
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ○将来の夢実現に向けて、高校生活の中で自分さがし、夢さがしをがんばりたいと考えている生徒 ○自らの夢や理想の実現に向け、チャレンジし続けることのできる生徒 ○学ぶ意欲を持ち続け、基礎・基本の知識や技能を身に付けようと努力する生徒 ○多様性を受け入れ、多様な人々と協力して、課題解決に取り組もうとする生徒 【選抜において重視する観点】 ○自律に向け規則や義務を前向きに捉え、物事を計画的に進めることができる生徒 ○多様な価値観を受け入れて認め合い、互いに協力し、学校生活を充実させることができる生徒 ○目的意識を持って自ら学び、粘り強くやり通すことができる生徒			
	募集定員 (特色選抜)	40名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 500 点 1. 学力検査 250 点 各教科 50点満点×5教科＝250点 2. 調査書 235 点 ア.教科の評定 135点 イ.特別活動 50点 生徒会活動、学級活動、学校行事、生徒会役員、学級役員などリーダー的活動を50点で満点で加算する ※校内外を問わず1項目を加算対象とする(調査書の記載内容から判断する) ウ.部活動・資格取得等 50点 部長、県大会出場、九州(全国)大会出場、その他顕著な活動を50点満点で加算する ※1項目を加算対象とする(調査書の記載内容から判断する。大会等の結果については、賞状などを証明するものが必要となる) 3. 面接 15 点 ア.面接方法 個人面接 イ.面接委員の構成 1組2名 ウ.所要時間 1人10分程度 エ.面接内容 志望理由、将来の進路希望、高校生活の抱負、中学校での活動状況、その他 オ.評価の観点 応答内容、態度・言葉遣い、服装・容儀 等 面接はA(15点)、B(10点)、C(5点)の3段階で評価する ※面接試験について 本校に特色選抜と一般選抜の両方を受検する場合は、特色選抜試験日に面接試験は行わず、一般選抜時に面接試験を行う。 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する。 「選抜項目・検査方法・配点 2. 調査書」における「イ. 特別活動」「ウ. 部活動」の配点については、別紙で定める。			
	備考等	※中学校において以下の要件を全て満たす者を受検対象とする。 ①3年間の評定平均値が3.0以上の者 ②3年間の無届欠席の合計が10日以内の者 〈算出方法〉評定平均＝(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 (小数第2位を四捨五入)		